



※感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます。  
(感染状況に応じて、変更する場合がございます)



# いちよう

## 星祭

今夕のご縁日

お名前と年齢が入った  
お守りを授与いたします。

翌年の除災延命を祈る  
百味法要を執行致します。

寺務所にて受付中

12/22  
木曜日  
11:00~  
講金  
1500円也  
ご家族1 躰増毎  
500円



## 山門改築

住職  
平田真純

待乳山の山門から正面を見ていただくと、本堂へ向かう参道・階段の方向が直線ではなく、少し斜めになっていることに気づかれると思います。このような形式をとる寺社は当山以外にも多いようです。

理由としては諸説あるのですが、参道に戻るときに本尊に背を向けて失礼にならないようにという考えが一般的なようです。日本人らしい奥ゆかしい礼儀作法であるとも思います。私たちも、そういう細かいところまで気を配って、失礼のないように参詣しているのだと実感を持つのも有意義でありましょう。その心構えに慈悲心が宿っていれば、昨今の不穏ともいえる世界情勢の中にあつて、一服の清涼剤、そして人間的強さに通じる徳にもなるでしょう。



2023年6月完成予定

そう考えると、参道を歩くというだけでもそれは修行であり、大きな功德につながる元ともなれます。そしてその参道の入口である山門や鳥居も、寺社にとって大切な建物となります。

山門といえば、以前よりご信徒の方々から「待乳山にふさわしいもう少し立派な門が必要ですね」という意見が多く寄せられ、その建て替えは長年の懸案でありました。その他の境内各所でも経年変化等による荒れや傷みも確認され始め、ご信徒からのご指摘もいただくようになってまいりました。

そんな折、現山門に虫食いの跡が発見されたため、至急信徒総代会に諮り、信徒皆様の御寄進を募り、山門の改築及び境内の改修工事を行うことを決定させていただきました。

厳しいインフレ下ではありますが、待乳山は本尊とともに御信徒中心のお山であり、その山門は境内の顔であります。それ故ご信者の皆様に勧募のお声がけをする必要があると判断いたしました。ご理解ご協力願えれば幸甚に存じます。

未だ予断は許さぬ状況とはいえ、3年近くに及んでいるコロナ禍から世の中は通常に戻りつつあります。当山でも多くの行事を通常に戻しつつあります。新しい時代に向かって、当山のさらなる興隆に努めたいと念じております。

## 御開扉

ごかいひ

一年に一度ご本尊大聖歡喜天御前立ち、十一面観音菩薩様のご開扉を内陣にて参拝、焼香いただけます。

本年は閉扉時法楽へのご参加が可能となりましたので観音経をご一緒にお唱えしましょう。

12/8  
木曜日  
9:00~  
14:00頃



### 月間行事

**朝まいり会** 12月1日~7日  
午前8時~8時半 会費:500円也

毎日お出でになれなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

事前予約が不要になりました。

**合同大般若法要** 12月25日(日)  
午前11時 会費:5000円也

皆さんと一緒に上げる御礼の法要です。ライブ配信も行います。そちらもどうぞご利用ください。→



**本堂煤払い** 12月7日(水)  
正午より

恒例の煤払いを行います。午後は参堂できませんのでお参りは午前中にお済ませください。

**納めの法要** 12月31日(土)  
正午より

この1年のご加護に感謝し、本堂を始め、各末社にお参りいたします。

### 要予約行事

**写経の会** 12月10日、11日(土、日)  
午前10時 会費:500円也

第2日曜日とその前日の土曜日の計2日、それぞれ午前10時の開催となります。

ご予約は毎月15日より  
**080-7419-1297** まで。

**坐禅の会** 12月24日(土) 午前9時半~10時半  
会費:500円也

**いちよう掃除の会** 12月18日(日)  
午前9時~10時ごろ

※感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます。(感染状況に応じて、変更する場合がございます)

皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。  
ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。



# 「令和5年正月行事案内」



## 「正月特別祈祷」

日時：正月3ヶ日 午後1時、2時、3時 祈祷料：3000円

新年の開運をお祈りいたします。3ヶ日各日3座行います。内陣でのご参列は各座定員を20名までといたします。お焼香は外陣参拝の方も順にご案内いたします。なお元旦13:00の1座目はお申し込みが多いので、以降の座をおすすめいたします。



## 「大般若講大根まつり」

2年間中止していた大根まつりですが、本年は形式を変えて再開いたします。ご自宅にて召し上がっていただけるように、当山秘伝のゆず味噌とお下がり大根をセットで1月7日に配布いたします。(先着1000名)

## 「毘沙門天の特別拝観」

日時：元日～15日

正月恒例毘沙門天様を内陣にお祀りし、拝観いただけます。



## 正月供物受付中

本堂をはじめ、境内各末社に御餅やお酒などをお供えます。寺務所にて受付中。

## 朝まわり会より

11月1日より朝まわり会の人数制限等の規制を解除いたしました。約2年半ぶりに1日には本尊真言100遍、6日の日曜には和讃を読誦いたしました。新しい会員の中には初めて読誦される方もいらっしゃいましたが、ベテランに引っぱられ、さわやかな読経が朝から響いておりました。また継続参加者の表彰も再開しました。今までの出席数を確認された方は本堂受付でお尋ねください。



## 「歓喜講 報告」

暑さも和らぎ、境内いちょうの木々も色づき始めた10月16日、歓喜講を執行致しました。コロナの規制を緩和し、また日曜ということもあり、多くのご信徒で本堂内は埋まり、賑やかな光景が戻った様子でした。

法要後は広間にて柳家千寿師匠をお招きし、『落語ファンク』を開催しました。広間から参加者の笑い声が外まで聞こえるほどの盛況がこれもまたコロナ前以来で懐かしく感じられました。



## 「百度石奉納 報告」

歓喜講法要前にお百度用石の除幕落慶法要を総代参加のもと執り行いました。これまでお百度参りの際には、念珠などを使用し数を数えておられた方が多いと思われませんが、新しい百度石には数え玉がついております。今後は手には何も持たずお百度参りをしていただくことができます。どうぞ皆様、ご利用ください。ご奉納いただきました総代会の皆様ありがとうございました。



## 「七五三 報告」

ご宝前にて行者より無病息災を祈念し、お加持を授かりました。皆様の健やかなご成長をお祈り申し上げます。



10/26 櫻木琉ノ介さん(5才)



10/29 西林快晟さん(5才)



11/5 柴田けやきさん(7才)



11/6 大山月燈さん(3才)



11/6 櫻井七那さん(7才) 凌凱さん(4才)



11/6 津田琴帆さん(3才)



11/6 佐藤寿哉くん(5才) 李央葉ちゃん(3才)



11/7 松下凪さん(3才)



## すいぎょうば ～水行場～

本堂へ上る階段の西側に水行場がございます。修行中の行者がお勤めに入る前に身を清めるため沐浴をする場所です。特に冬場の寒い時期に行う沐浴は特に厳しく、身(からだ)だけでなく心も浄められますが、精神を統一していなければすぐに体調を崩す危険な修行です。一昔前、特に戦後復興期には、熱心なご信徒もお参り前に水を浴びて身を浄め、気合いをいれてお参りされておりました。今でもご希望があればだれでも使用できますが、事前の説明が必要ですので僧侶までご相談ください。

